

ふかめる

地球ひろば

とも 共につくる ぼくらの未来

協力: JICA (ジャイカ)
https://www.jica.go.jp/hiroba/

フィリピン①



今週のリポーター

■太田聖さん……三重県津市立新町小学校の先生。JICAの現職教員特別参加制度を利用して、2016年7月から18年3月まで青年海外協力隊としてフィリピンに派遣。フィリピン・レイテ島東部の町タナウアンで、主に情操教育(音楽、函工、保健体育など)を広めたり、授業についてアドバイスしたりしています。趣味はスキーと水泳。一年中、真夏のフィリピンでは、近くに海があるので泳ぐことができます。



健康教育の授業を看護師隊員と一緒にしました。正しく面左が太田さん

夢

将来、小学校の先生になりたいです。英語の先生になって、子どもたちをサポートしたいです。きょうだいが多いこともあり、小さい子どもたちと過ごすのが好きです。

家族

父と母、姉が2人、兄が2人、妹が3人、弟が3人、私の13人家族です。父はトライシクル(三輪のバイクタクシー)の運転手をしています。2人の兄は農場で鶏やカラバウ(水牛)を育てています。



三輪タクシーのトライシクル

Jason C. Piqueさん

(14歳、小学6年生※)

ワライ語

マオパイ・ガ・クルップ
Maupai nga kulup

こんにちは



※2013年の台風ヨランダの影響で学校に行けない期間があり、学年と年齢がずれています



2013年11月、台風ヨランダの上陸で街は壊滅状態になりました。川のためと水を運ぶ少女たちレイテ島で

村の自慢

みんな優しく、この町はとても安全です。そして、乗り物に乗る前には必ず、お祈りをします。そうすることで、神様に守ってもらいます。この町には、大きな台風が来たけど、僕たちの家族は全員無事でした。神様のおかげです。

遊び

バレーボールの練習を土日に広場でしています。今はバレーボールの練習が楽しみです。放課後に友達とよくするスリッパズゲーム(サンダルを使ったドッジボール)も好きです。

宝物

インターネットです。学校の宿題や課題を調べています。将来、小学校の先生になるために、インターネットを使って調べたりして、一生懸命勉強しています。



パーティーの時に振る舞われる料理。ご飯の左にあるのがアドボです

最近の悩み

フィエスタ(お祭り)で踊るダンスの練習が今、大変です。踊るのはとても好きだし、楽しいけど、ダンスの先生がとても厳しくて何度もやり直しになってしまいます。もっとうまくなりたいです。

うれしかったこと

僕の誕生日です。お母さんがおいしい料理やケーキを作ってくれました。おじさんや親戚や友達がたくさん来てくれて、とてもうれしかったです。

食べ物

アドボ(豚の角煮のようなもの)です。見た目も味もとおいしいので大好きです。お母さんと一緒に作るアドボが一番おいしいです。



PASAKA(フィエスタ)当日のパレード。この後、広場でコンクールに参加しました

悲しい過去があっても

「お・も・て・な・し」は世界でブームになった日本語ですが、フィリピンの人たちは、もてなすことが大好きです。自分の誕生日には周りの人たちに食事を振る舞うため、毎日、至る所でパーティーがあります。食べた後には、共に歌って踊って楽しみます。フィエスタ(祭り)のある月には、広場で毎日イベントがあり、夜遅くまで音楽が鳴り響いています。私がいるレイテ島は、約70年前、日本軍とアメリカなどの連合軍が戦った激戦地でした。島のあちこちに、両軍の慰霊碑が建



太田さん(最後列)と一緒に活動する現地事務所のスタッフや小学校の校長先生たち

っています。多くの兵士の死因は飢餓でした。暑くて、飲む水も食べるものもなく死んでいきました。住民にも多くの犠牲者が出ました。日本兵に殺された人もいます。悲しい過去があるのに、レイテの人たちは日本人の私を快く受け入れてくれていきます。「戦争はどちらが悪いわけではない。だから日本人みんなが嫌いなわけではない」とある人が話してくれました。そして日本は戦争の後にもいろいろと支援してくれたからと。4年前、レイテ島は過去に類を見ないほど猛烈な台風「ヨランダ」によって壊滅状態になりました。死者も多く出ました。その時、たくさんの国が支援のために島にきました。あの時の感謝の気持ちを大人も子ども、忘れていません。フィリピン人は悲しい過去があった分、今生きていることに感謝し、今を楽しんでいるように思っています。それがおもてなしの心につながっているのかもしれない。